

JR東海労なごや

2012年2月27日 No. 893
JR 東海労名古屋地方本部
発行者： 山田 哲也
編集者： 堀部 肇

2012年JR春闘を職場から闘おう！

113項目の職場改善要求が出される！ (申第17号)

地本は、2012年JR春闘を職場から闘うことと合わせて、各職場から提出された職場改善要求を会社に申し入れを行いました。共通項目として21項目、各運輸区職場から61項目、駅職場から26項目、名古屋工場から5項目の合計で113件の要求が出されました。

特には、昨年10月にJR東海労に加入した金山駅の組合員から、職場を代表して切実な要求が提出されました。

【金山駅組合員から出された職場改善要求です】

- ①金山駅の車椅子、異常時対応として要員を増やし、増徹を毎日入れること。
- ②金山駅2番窓口の午後の休憩時間を増やすこと。
- ③金山駅ホームは狭い箇所があり、多客時は危険であるため、ホームドアを設置すること。
ホームドア設置が無理ならば、常時ホーム立ち番を配置すること。

ユニオン組合員のみなさん！

JR東海労は、2012年JR春闘を職場要求改善要求解決とベアー一律3,700円、定昇一律1,200円、夏季手当3.2ヶ月獲得、60才以降の完全雇用の実施に向けて闘います。

職場で問題があつたら東海労組合員に遠慮無く相談して下さい。